

先進的改革事例等の収集・分析について（案）

平成 27 年 6 月 12 日（田中・横田）

「行政改革推進会議による検証の強化について（平成 27 年 3 月 31 日行政改革推進会議決定）」に基づき、民間や地方における先進的な改革事例等を全国から収集し分析することとし、このため、情報ネットワークを構築する。

1. 先進的な改革事例等の収集・分析

（１）対象テーマ、事業

7 月以降、重要課題検証サブ・グループ（以下「ＳＧ」という。）で取り上げることとなるテーマについて、先進的な改革事例等の収集・分析を行うこととする。

（２）収集・分析の方法

ＳＧのメンバーに意見を聞くとともに、先進的事例等に関係する有識者等に意見を伺うこととする。上記意見中、特に注目すべき事例については、必要に応じ、ＳＧのメンバー、有識者、事務局等によるヒアリング、現地視察等を行うこととする。

（３）ＳＧへの報告

上記先進的事例等や分析をとりまとめ、随時、ＳＧに報告する。また、必要に応じ、ＳＧにおける直接のヒアリング、有識者等の議論への参加等をアレンジする。

2. 情報ネットワーク

上記 1. の機能に対応するため、情報ネットワークを構築することとする。情報ネットワークは、先進的な事例等の収集・分析の中心となるコアメンバーと、個別課題ごとに先進的な活動をしている関係者から構成することとする。

（１）コアメンバー

田中座長代理、横田委員に加え、「国・行政のあり方に関する懇談会」のメンバーや、行政の実情を踏まえ、先進的事例等に知見があり、議論を行うのに有益な有識者を構成員とする。

（２）個別課題ごとの打合せ

上記コアメンバーに、個別課題ごとに、先進的な活動をしている関係者を加える。（当面、「個別課題」は上記 1.（１）に掲げたものとする。）

なお、情報ネットワークの柔軟性を確保するため、固定的なメンバーリスト等は作成・公表しない。ネットワークの活動を報告する中で、参加した有識者等の全部又は一部の具体名についても、必要に応じ、本人の承諾の下で公表する。